

実りの秋、稲刈り体験

益城中央小児童が稲刈り体験

10月26日、益城中央小学校の5年生81人が稲刈りを体験しました。

6月に田植えを行った同校西側の水田(吉田一浩^{よしだかずひろ}さん(寺迫)所有、8^は反)では、稲穂が黄金色に実り、成育十分。町青年農業者クラブの堀部龍一^{ほりべりゅういち}さん(本土山)などからカマの使い方を教わり、さっそく一株一株丁寧に刈っていきました。

子どもたちは「大変だけど楽しい」「自分たちが植えた米が収穫できてうれしい」と口々に喜びを表していました。

稲は、その場でコンバインを使い脱穀。乾燥、精米後、同校「収穫祭」でおにぎりを作り、お世話になった方々に振る舞うということでした。



カマを使い一株一株稲を刈る子どもたち



成績報告に訪れた大村さん(前列左)と西本さん(前列右)

全国女子相撲大会で好成績

津森小の大村さくらさんと木山中の西本みな代さん

津森小学校のおおむら大村さくらさん(5年、北向)と木山中学校のにしもと西本みな代さん(3年、田原)が、10月2日に愛媛県西予市で行われた全日本小学生女子相撲大会、全日本中学生女子相撲大会にそれぞれ出場し、大村さんは3位、西本さんは2位という素晴らしい成績を収めました。

全国大会3度目となった大村さんは「いい体勢になれなかったのもっと練習して来年は自分の体勢で取れるようにしたい」と語り、全国大会出場5回目となった西本さんも「進学しても練習を続けて、優勝という夢をかなえたい」と語りました。すでに次の大会に向け、意気込みを見せる頼もしい女の子たちでした。

11月13日、第16回町小学生駅伝大会が町民グラウンド西側周回コース12区間16・3kmで開催されました。今回の駅伝には、町内各小学校から16チームが参加。各チーム1年生から6年生までの男女12人が、みんなの思いが詰まったたすきを元氣いっぱいにつなぎました。

- 沿道には保護者や友達、家族など大勢が詰りかけ、子どもたちに「がんばれー!!」と大きな声援を送っていました。
- 【大会の主な結果】
- ① 広安西A
 - ② 益城中央スピードスター
 - ③ 広安ヤンキース
 - ④ 飯野小はやいんず
 - ⑤ 飯野小すたみなーず
 - ⑥ 益城中央ファイターズ



元氣いっぱいたすきをつなぐ子どもたち

みんなの思いを

1本のたすきに

町小学生駅伝大会開催